



地球 アトリエ 展

2020.12.11-12.15
at 郷の音ホール

入場無料

美術館でも劇場でも学校でもない
全く新しいタイプの体験型施設が、
一足先に見られる!!



■シアター

コンサート、演劇、人形劇、音楽などを鑑賞。ステージの奥の壁を開けると森が、天井を開けると雲や星がのぞめるよ。

■アート・センター

展示スペース、映像室、図書室からなる体験学習型施設。絵画や彫刻、工芸などさまざまな芸術を楽しめる。2階では窓からの風で彫刻模型が動いているよ。



■アトリエ

いつでも誰かがおもしろいものを作っているところ。見学したり、手伝うこともできるよ。

■レストラン・カフェ & ショップ

地産地消のレストラン・カフェ。サンダリーノ、地球アトリエオリジナルグッズなど楽しさ満載のショップ!

地球アトリエとは?



県立有馬富士公園にある「風のミュージアム」に隣接して、兵庫県が建設を計画している芸術・文化施設「地球アトリエ」。世界的造形作家で、さんだ夢大使でもある新宮晋さんが手がけています。「子どもたちが地球の素晴らしさや創造の喜びを感じ、自由な発想を生み出す拠点になれば」と想いを込めます。子どもたちが、芸術家や文学者などと「一緒に学ぶ」アート・センターは地球アトリエの魅力のひとつ。森と湖に囲まれて楽しく過ごせるのも三田ならではの、そんなワクワクドキドキが詰まった施設が、ここ三田に誕生します。

これに先立ち、今年12月、地球アトリエが20分の1の立体模型になって、郷の音ホールにやってきます!3月までフランスの世界遺産「シャンボール城」に展示されていました。世界でも注目されているその魅力に出逢えることを楽しみに、ぜひお出かけください!

三田市在住の「風の彫刻家」が込める想い

新宮晋さんは、風や水など自然エネルギーで動く彫刻で世界的に知られる造形作家。その作品は国内外で多くの公共機関などに設置され、高い評価を得ています。また、造形活動のかたわら、絵本作家として、自然や地球の素晴らしさを、長年子どもたちに伝え続けてきました。地球アトリエのマスコットキャラクターは、ポップアップ絵本『サンダリーノ』の主人公で、その名前は地元三田の地名に由来しています。新宮さんの作品や絵本には、三田と子どもたちへの愛情が詰まっています。



さんだ夢大使 新宮 晋さん
Photo by 高山静男

12/12 (土) 14:00-15:30

トークイベント 入場無料/要入場整理券
造形作家 新宮 晋 × 三田市長 森 哲男
郷の音ホール(チケットセンター 559-8101)

市長の「ほっとく」

森のひびき



三田市長 森 哲男

「風がみえるまち三田へ
地球アトリエへの期待」

この度、「地球アトリエ」という芸術・文化施設が、県立有馬富士公園の一角に整備される計画が明らかになりました。地球アトリエは兵庫県が建設を進めるもので、世界的造形作家で三田市在住の新宮晋さんが企画されています。新宮さんには、これまでも三田市内に、風や水といった自然エネルギーで動く彫刻を19点作っていただきました。三田の里山、湖、田園、ニュータウンの公園、市役所に点在する「風と融合する芸術」は、国内外から高く評価されるとともに多くの市民に愛されてきました。この作品群に今回の地球アトリエが加わることにより、「風がみえるまち」を三田のまちの魅力としてさらに世界に発信できるのではなかと期待しています。

地球アトリエの建設に合わせて、三田市としては、この場が新たな市民の憩いの場となり、国内外から多くの人々に訪れていただけるよう、兵庫県と連携を図りながらさまざまな環境整備やPR活動を進めていきたいと思っています。

地球アトリエが、「子どもたちに夢を」「大人たちに心の豊かさを」「三田のまちに元気を」と与えてくれることを願っています。

来る12月12日のトークイベントでは、そんな想いを、新宮さんと市民の皆さんと共有できる素敵な時間にしていきたいと思います。